

Information

第20回日本看護管理学会 学術集会

日時▶8月19日(金)・20日(土)

会場▶パンフィコ横浜(横浜市中区)

※情報交換会はヨコハマグランドインター
コンチネンタルホテルで開催

テーマ▶看護管理の知一創ろう、活かそう、つなげよう

プログラム▶会長講演「現場のダイナミクスから析出する『看護管理の知』」武村雪絵(東京大学大学院)／基調講演「看護管理学の構築を目指して」金井Pak雅子(関東学院大学)／特別講演「人工知能(ロボット)が変える未来、看護が支える未来」新井紀子(国立情報学研究所)／「ケアを育む公共哲学—コミュニティアニズムから学ぶ」小林正弥(千葉大学大学院)／「看護制度・政策の決定過程—私たちの声をどう届けるか」野村陽子(京都橘大学)／教育講演「経営学習論—リーダーシップ開発を科学する」中原淳(東京大学)／「蓄積された『知』の活用と新たな『知』の構築を目指して—医療の可視化・構造化・IT化推進の取り組み」水流聡子(東京大学大学院)／「医療現場を変える看護研究」真田弘美(東京大学大学院)／「周産期からの虐待予防を実現する医療連携システムモデルの構築」上別府圭子(東京大学大学院)／「経験学習—一人が育つ職場づくり」松尾睦(北海道大学)／市民公開シンポジウム「人々の支えあう気持ちを集めて『看護』を活かす場をつくる—マギーズ東京と暮らしの保健室が提案する新しいケアの形」秋山正子(白十字訪問看護ステーション・マギーズ東京)ほか

※そのほかシンポジウムや特別企画として「研究者と実践者の出会いコーナー」「集中セミナー」を開催予定

参加費▶〈当日登録〉会員1万2000円、非会員1万4000円、学部学生3000円、情報交換会(8月19日18:50~)6000円

●トワイライトセミナー

日時▶8月18日(木)

①18:00~19:30、②18:30~19:30

プログラム▶①「白熱教室：マネジメント

ト・コンピテンシー」日本看護管理学会教育委員会／②「その論文もったいない！掲載される論文のつくり方」日本看護管理学会学会誌編集委員会

【以下共通】

申込・問い合わせ先▶株式会社サンプラ
ネットメディカルコンベンション事業部
〒112-0012 東京都文京区大塚3-5-10
住友成泉小石川ビル6階

☎ 03-5940-2614

FAX 03-3942-6396

✉ 20janap@sunpla-mcv.com

<http://janap20.umin.jp/index.html>

日本転倒予防学会 第3回学術集会

日程▶10月2日(日)9:00~17:00

会場▶ウィングあいち(名古屋市中村区)

定員▶600名

対象▶医師、看護師、理学療法士、作業療法士、介護職、運動指導者など

テーマ▶フレイルと転倒予防

プログラム▶特別講演(対談)「氷上のバランスと転倒」原田敦(国立長寿医療研究センター)、伊藤みどり／基調講演「フレイルのこれから」鳥羽研二(国立長寿医療研究センター)／シンポジウム「フレイルと転倒予防」座長：鈴木隆雄(桜美林大学)、萩野浩(鳥取大学)、講演者：荒井秀典(国立長寿医療研究センター)、山田実(筑波大学大学院)、牧迫飛雄馬(国立長寿医療研究センター)、藤原佳典(東京都健康長寿医療センター研究所)、葛谷雅文(名古屋大学大学院)、金憲経(東京都健康長寿医療センター研究所)／パネルディスカッションI「多職種で取り組む転倒予防チームはこう作る！」座長：饗場郁子(東名古屋病院)、鈴木みずえ(浜松医科大学)、講演者：岡田真平(身体教育医学研究所)、見野孝子(LCウエルネス)、笠井明美(介護老人保険施設尾山愛広苑)、安藤悦子(国立長寿医療研究センター)、饗場郁子(東名古屋病院)／パネルディスカッションII「転倒予防のためのリハビリテーション」座長：大高洋平(慶應義塾大

学)、近藤和泉(国立長寿医療研究センター)、講演者：寺西利生(藤田保健衛生大学)、福江亮(西広島リハビリテーション病院)、佐藤健二(国立長寿医療研究センター)、山田実(筑波大学大学院)／ワークショップI「地域での『転倒予防教室』の企画・運営の実際と課題」座長：奥泉宏康(長野県東御市みまき温泉診療所)、泉キヨ子(帝京科学大学)、講演者：小山内美智子(旭川医科大学病院)、(北整形外科)、寺山美華(自治医科大学附属病院)、内堀浩行(長野県御代田町保健福祉課)／ワークショップII「転倒予防のより良い学術研究論文を作成するために：第1報『研究の仕方と倫理』」座長：上岡洋晴(東京農業大学)、講演者：上岡洋晴(東京農業大学)、北湯口純(身体教育医学研究所うんなん)／学会報告「転倒・転落リスクのアセスメントツールに関する調査の概要報告」征矢野あや子(佐久大学)／スポンサーセミナー「フレイルと睡眠医療—せん妄と転倒を増やさない薬物選択」平俊浩(福山市民病院)／ランチョンセミナーI「転倒とビタミンD—最新の知見から」鈴木隆雄(桜美林大学)、II「認知症と転倒リスク」櫻井孝(国立長寿医療研究センター)

参加費▶会員5000円、非会員8000円、学生2000円

※プログラム・抄録集は別途2000円

●イブニングセミナー

日時▶10月1日(土)17:30~18:30

プログラム▶「地域連携でのリエゾンロコモ予防」佐藤公治(名古屋第二赤十字病院)

※セミナー終了後に情報交換会を開催

【以下共通】

申込方法▶当日参加登録のみ

問い合わせ先▶運営事務局

株式会社ドウ・コンベンション

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2-23 アクセス御茶の水ビル5F

☎ 03-5389-7717

FAX 03-5289-8117

✉ jsfp2016-office@umin.ac.jp

<http://jsfp2016.umin.ne.jp/index.html>